

事務局だより

Tel 04-7155-3669

Fax 04-7154-1839

会員数：令和6年6月30日現在

計	684	男性	505	女性	179
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	7月の予定
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	配分金支払日 女性委員会 (シルバー)
20	土	器具点検
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	2地区入会説明会 (森の倶楽部)
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	総務部会
30	火	
31	水	

日	曜	8月の予定
1	木	班長委嘱状交付式
2	金	広報委員会 安全パトロール
3	土	
4	日	
5	月	入会説明会 (シルバー) 理事会
6	火	入会説明会 (南流山センター)
7	水	
8	木	職群部会 (安全委員会)
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	
14	水	
15	木	地域部会

◎新入会員のご紹介 (敬称略) (○で囲んだ数字は地区名)

泉山与三郎 ③ 山本 竹二 ⑥ 堀切 敏夫 ⑨

◎令和6年「夏の交通安全運動」の実施について 実施期間：7月10日から19日まで

千葉県交通安全対策推進委員会では、夏休みを迎えるこの時期は、行楽客等による交通量・交通流の変化や暑さによる集中力の低下などから重大交通事故の発生が懸念されるため、「夏の交通安全運動」期間として、交通安全教育や広報啓発活動を集中的に展開し、これまで以上の交通ルールと交通マナーの遵守・実践による交通事故防止を図るよう求めています。スローガン：「身につけよう 交通ルールと ヘルメット」

運動の重点は、① 自転車のヘルメット着用と交通ルールの遵守 ② 飲酒運転の根絶 ③ 歩行者の安全確保と安全運転の励行 ④ 全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 となっています。

当センターでも就業中の交通事故が発生していますので、安全運転に心掛けるようお願いいたします。

◎令和6年度「安全・適正就業強化月間」の実施について

千葉県シルバー人材センター連合会では、国が実施する「全国安全週間」に合わせ、7月を「安全・適正就業強化月間」と定め、安全・適正就業対策の一層の推進を図ることとしています。

県内の状況は、令和5年度傷害事故が前年比125.5%と増加し、賠償事故は前年比98.6%と横ばいの状況で依然として憂慮すべき状態が続いています。そこで、各センターには、重篤事故につながる就業の見直しとして、三脚脚立からの転落事故防止対策の徹底、損害賠償責任保険事故の防止として除草作業時の飛び石、配線切断事故防止の徹底、就業途上の交通事故防止として自転車及びバイクでの事故防止の徹底を求めています。

◎流山ロードレース大会ボランティアの募集

第32回流山ロードレース大会が、11月10日(日)午前8時30分から実施されます。当センターでは、これまで、ボランティア活動の一環として、この大会に協力しています。ぜひ、会員皆様のご協力をいただきたく、下記により流山ロードレース大会ボランティアの募集をします。

① 活動内容 走路誘導 (昨年度と同じ) ② 募集人員 30名程度 ③ 支給品 クオカード (1,000円)

◎学校用務員を募集 ~令和7年4月から就業を希望する会員を募集します~

来年4月から学校用務員業務が増える予定です。そこで来年4月から就業可能な会員を把握し、受託できる学校の絞り込みを行う予定です。学校用務員(自動車運転可能な方)として来年4月から就業希望する会員は、事務局まで連絡いただくようお願いいたします。なお、現在募集中の就業については、事務局への問い合わせ、または、ホームページでご確認ください。

編集後記

2年前の6月に、広報委員会はメンバーによる自己紹介で始まりました。神山会長からは、親しみやすい、喜んで読んでいただける「会報」作りを依頼されました。世の中は、新型コロナウイルス感染症の真っ只中、色んな活動も縮小気味、そんな環境の中で、委員会は緊張感を持って仕事をスタートさせました。幸いにして、当センターは通常通り活動を続け、令和5年2月に「シルバーフェスタ in 流山」を開催。委員会も積極的に参加しました。又、5月に感染症の5類への移行。この頃に当センターの新ホームページ作成に、委員会も協力しました。そして、今年2月に「設立40周年記念式典」が挙行されました。委員会も「設立40周年記念号」の作成に尽力しました。毎月の「会報」発行に、全力を出した委員会メンバー、あっという間の2年間でした。会員の皆さんに喜んで読んでいただけたでしょうか。新メンバーの広報委員会が発足します。更にステップアップした「会報」が生まれるよう期待しております。今後も会員の皆さんの広報委員会へのご協力をお願いいたします。

< 編集委員 >
羽田野耕一・倉野美知子
高橋 眞・田中 正
小高由美子・平井 光子

(池内 弘行・記)

安全に 手抜きのできる ところなし